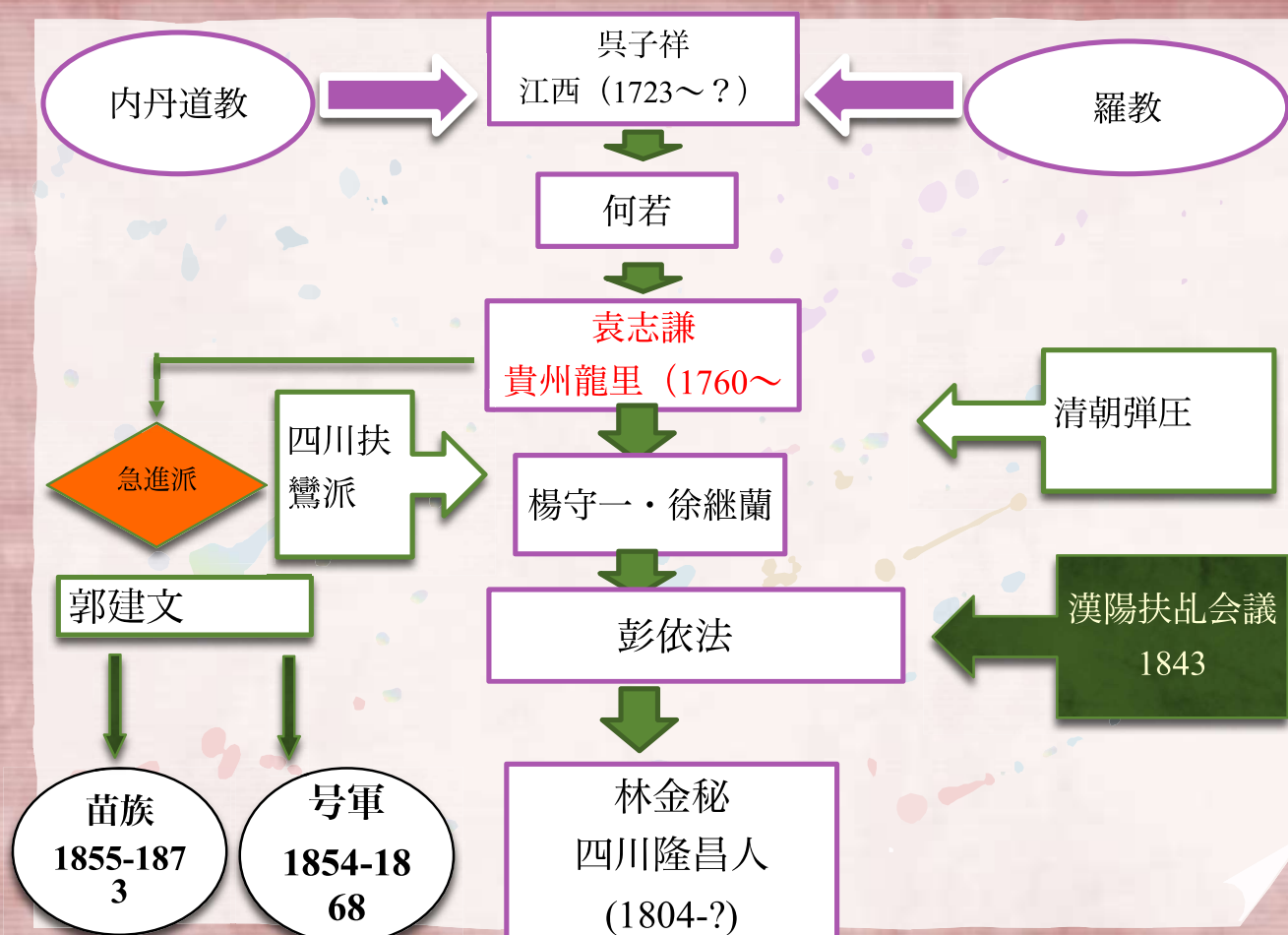


中国近代の儒仏道三教合一運動とベトナム明師道

学習院大学・武内房司



1843年漢陽會議以後



東初祖師『並歷祖宗源』 (ニヤチャン金龍仏堂藏)

固自西域盛極自外歸中也於今中夏盛極而行化
於外邦法輪常轉中外流行大道無私華夷普化
是正西乾東震迴流轉佛心無處不慈悲哉所謂
天無私覆地無私載日月無私照天命靡常也乃
有金祖體法地四海一視同人民胞物與願效古佛
四大部洲說法度人地縱度空之願在於同治丙寅
之春命東初調發開化外邦成長之冬東初上承
祖命躬行外邦開化庚午之秋東初自遼國回謁
金祖冬間撥取西洋開荒於辛未春正月初命東初

東初祖師著 並歷祖宗源
原夫大道宗源 祖自三極三清宗於五老五帝
三極者玉清上清太清是也五老者金木水
精水精黃老者是也五帝者伏羲神農黃帝堯
舜是也奧替以無極而化盤古盤古而化元始
是為道祖之祖以太極而化道君道君而化釋迦
是為釋教之祖以皇極而化伏羲伏羲而化孔子
是為儒教之祖古云開天不離三極收圓不離

● «釋迦如來傳至二十八代，即**達摩祖師**為東土初祖，因自西域盛極自外歸中也。於今中夏盛極而行化於外邦，法輪常轉中外，流行大道無私，華夷普化，.....乃有金祖，體法地四海，**一視同人[=仁]**，**民胞物與**，願效古佛四大部洲說法，度人地獄。度空之願在於同治丙寅〈1866〉之春，命東初調發開化外邦，戊辰〈1868〉之冬，東初上承祖命，躬行外邦開化。庚午〈1870〉之秋，東初自暹國回，謁金祖。

● 張載「西銘」說

● 「夷」とは？

1) 南洋華人

2) ベトナム人

cf. 福州鼓山涌泉寺の僧妙蓮法師によるペナン「極樂寺」の創建は1895年。



沈性空
(1879-1887), 廣東大埔人

清遠県朝
元洞を設
立

鞠會通
香山人

王裕安
梅州人

光南仏堂(1920)

吳道章

龔瑞庭
梅州人



張廷芬 (東初祖
1835-1879)像
光南仏堂蔵

玉皇殿 Ngọc Hoàng Điệnにある対聯：“東初開
闢華夷大道、祖師發令外國修行”



東初祖派による東南アジア布教：『慶祝表文』（光緒20
年〈1894〉）に見る祖師・先師の履歴

- 例：「先師闡道**咕吟**，修真**嘛吶**，跡起**惠陽**任當十葉，
神醫治世，欲壽世超扶生，妙藥濟人，……東祖深許其
堅心，沈〔性空〕・鞠〔会通〕更欣其助臂。」
- ベトナム：西貢，歸仁，芽莊，安江，，富安
- タイ：暹羅
- マレー・シンガポール：檳埠，嘛吶，吉隆，太平，叻埠
- ビルマ：仰光，
- 蘭領東インド：邦埠

青蓮教の現地化＝明師道

● Nguyễn Giác Nguyên 阮覺原

(1842-1918), Long Khê Lão Nhân 龍溪老人：明師道に帰依したベトナム知識人

● 右：Bùi Hữu Sanh (裴有義の息子) の提出した阮覺原の死亡届 (TTLTQG2蔵)

DÉCÈS

TÚ 10 79

Nom et prénoms du défunt Tên họ người chết	Ngô ² giác Nguyên
Sa profession — Lâm nghề gì	Thầy Minh Sư
Son domicile — Nhà cửa ở đâu	Long Xuyên
Date de la naissance — Sinh ngày nào	Ngày 10/10/1842
Lieu de la naissance — Sinh tại đâu	Long Xuyên
Célibataire, marié ou veuf (Indiquer les noms du conjoint)	góa bụa
Chưa vợ, có vợ hay là góa bụa. (Kể tên họ người bạn)	
Profession du conjoint	
Người bạn làm nghề gì	
Domicile du conjoint — Nhà cửa ở đâu	
Nom et prénoms de son père. Tên, họ cha	Ngô ² v. Côn (chết)
Nom et prénoms de sa mère. Tên, họ mẹ	Chị Sinh (chết)
Date du décès — Chết ngày nào	Ngày 3/10/1918
Lieu du décès — Chết tại đâu	Long Xuyên
Nom et prénoms du déclarant Tên, họ người khai	Bùi Hữu Sanh
Son âge — Người khai mấy tuổi	56 tuổi
Sa profession — Lâm nghề gì	Thầy Minh Sư
Son domicile — Nhà cửa ở đâu	Long Xuyên
Nom et prénoms du 1 ^{er} témoin. Tên, họ người chứng thứ nhất	Trần v. Nhuận
Son âge — Mấy tuổi	41 tuổi
Sa profession — Lâm nghề gì	Thầy Minh Sư
Son domicile — Nhà cửa ở đâu	Long Xuyên

Nguyễn Giác Nguyên 阮覺原像 (Nam Nhã Phật Đường 南雅仏堂蔵)



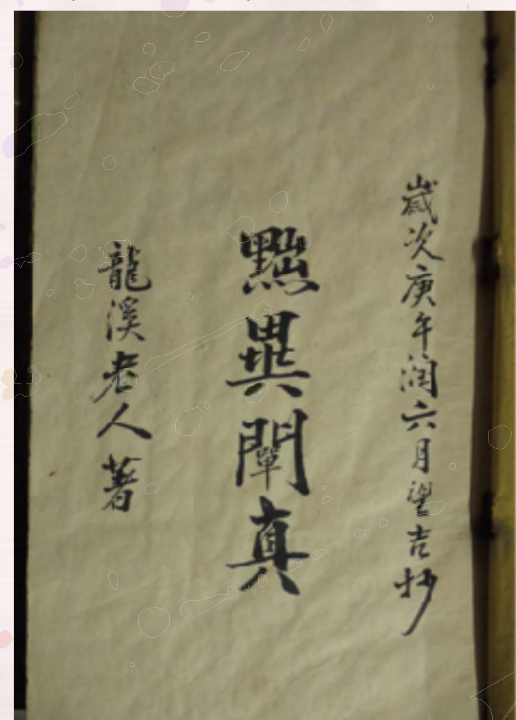
Nam Nha Đường 南雅堂 in Cần Thơ



『瑤池皇母・玉皇上帝・文武帝君鸞書』阮覺原重刊 (1903 年、光南仏堂蔵)。



龍溪老人『黜異闡真』
(1930)：菊[鞠]翁
(1887-1892)の語あり。



● **Đạo Tiên Thiên** (先天) Ty

Hung Xu Cát (避凶趨吉)

Không Phải như Tà Đạo

Bàng Môn (左道旁門)

Lời Lão Quân (老君) Duy

Đạo Độc Tôn

Đừng (仞) Làm Thôi Mù

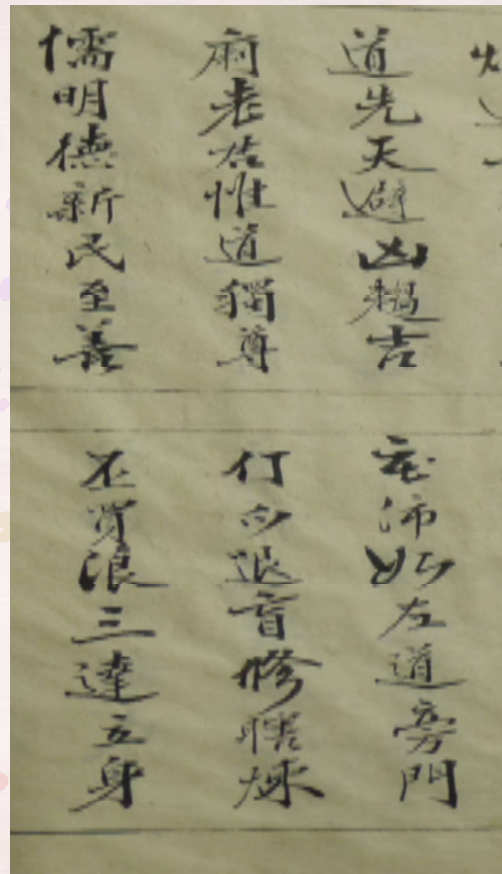
Tu Hại Luyện (盲修瞎煉)

Nho **Minh Đức Tân Dân**

(明德新民) Chí Thiện

Vậy Mà rằng Tam Đạt Lập

Thân (三達立身)



阮覺原 Nguyễn Giác Nguyên と ミンタン運動
(Trần Chánh Chiêu 事件 1901-1908) との関わり

- 人々を刷新することについては、聖人が生前にすでに教えておられる——『大学の道は、明德を明らかにすることにある、新民にあり...』と。それゆえ、土王（シーワン）以来、南越の地で人々を教化して風俗を整えたにもかかわらず、儒者たちはそれを省みようとせず、ただ過去の悪習を模倣し、人民を刷新しようという心は微塵もなかった。ある時、私は家の用事が一段落した折に、中国に渡り、維新（改革）の状況を見聞しようとした。（...）香港、広州、湖南、湖北、仏山、三水と、さまざまな道を巡ってみると、人々は皆、生計を立てるための商業や工芸の道に熱心に取り組んでいた。（『明新小説』 *Minh Tân Tiểu Thuyết*, [Sơn Nam 1971: 158]

安南地域における反仏運動（1905-1918） *L'Agitation Antifrançaise dans les Pays Annamites de 1905-1918.*

●クオンデ王子は、ミントン結社の主要メンバーを省の総督ないし副総督に指名した。彼らは収入の一部を大義のために用い、王子に多額の金額を送り届けていた。ヴィンロン省の頗る富裕な安南人であった Luru-Đình-Ngoạn（この人物の謀反への参加は資金の送付証明により明らかとなった）は、名誉総督に任命された。Trưởng-minh-Thanh はBiên-Hoà 省の総督の地位を受けた。Huỳnh-Thanh-Trước はGiadinh 省の同じ地位を、Nguyễn-Niên-Xiêu は Travinh 省総督、Nguyễn-tu-Cang は Mytho 省総督、Nguyễn-bá-Dao は Rachgia 省総督、僧侶の Nguyễn-giác-Nguyên は老師ともいい、かなりの影響力を持つ〔反仏〕宣伝家だが、Cầnthở 省の総督に任命された。

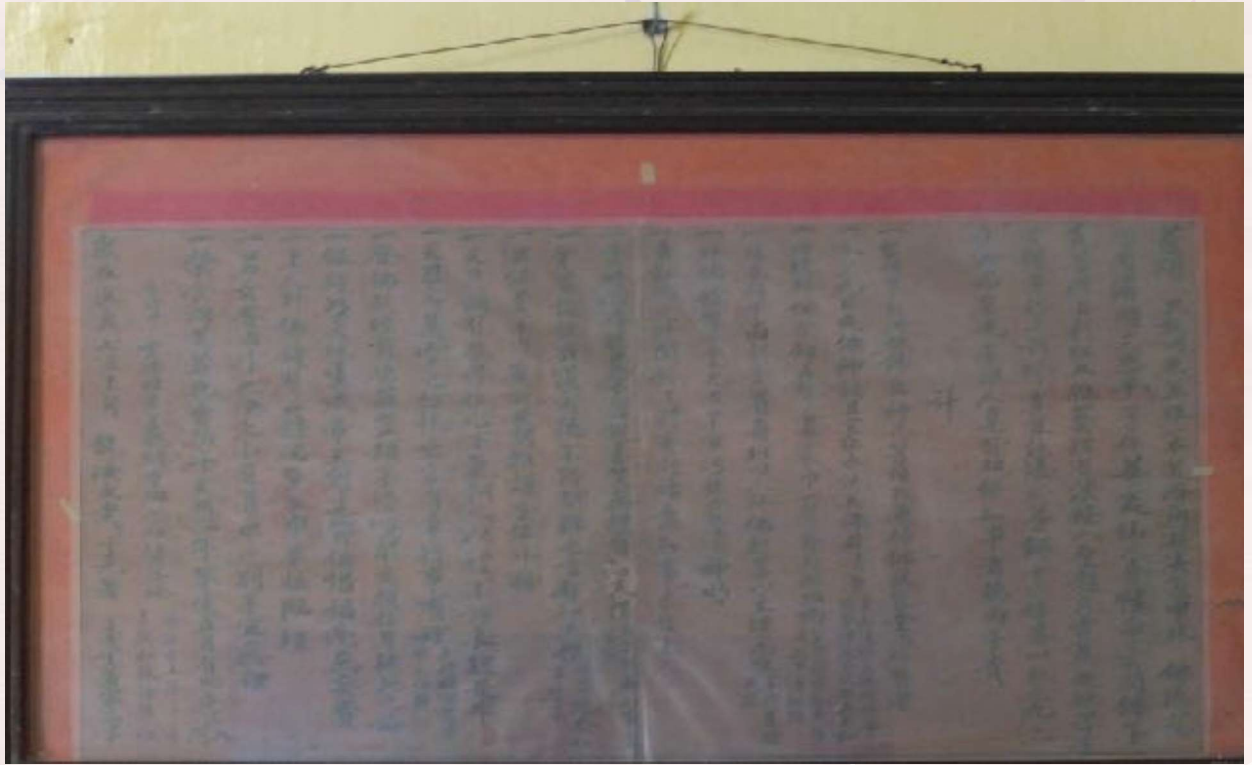
南雅仏堂龍溪老師訓

蓋聞三教同原，萬殊一本，道擠邇遐，法通中外，法德慈悲周海國，天恩平等佈華夷，仙人尋性命玄關，佛子覓菩提舍利，粗工雜藝，猶有法條，入聖超凡，豈無規矩，學道須謹遵於上訓修真，宜效法於尊師十六條，畧以敘之。九二子細而參也若誰人違背規條知事者聽由重責計……

一銀錢乃天地生成帝王創造，節儉惜福毫無妄費。

一禁食煙茱，若犯者摘外，天恩一年，眾生五月，有功方准入門
歲在庚寅〈1950?〉七月上旬 龍溪太老字了元著，大老丁道寧筆」

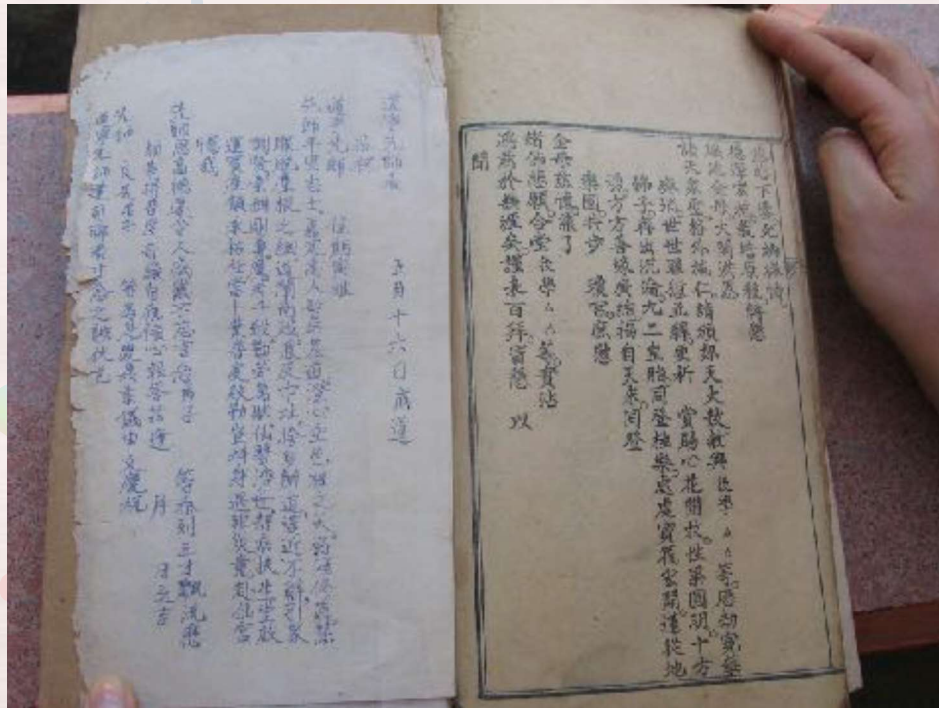
龍溪老人修行規則



丁道寧 (1889~1951) 像及び位牌 (万宝仏堂 Vạn Bảo Phật Đường 蔵)



Vạn Bửu Phật Đường 萬寶佛堂版『慶祝表文』

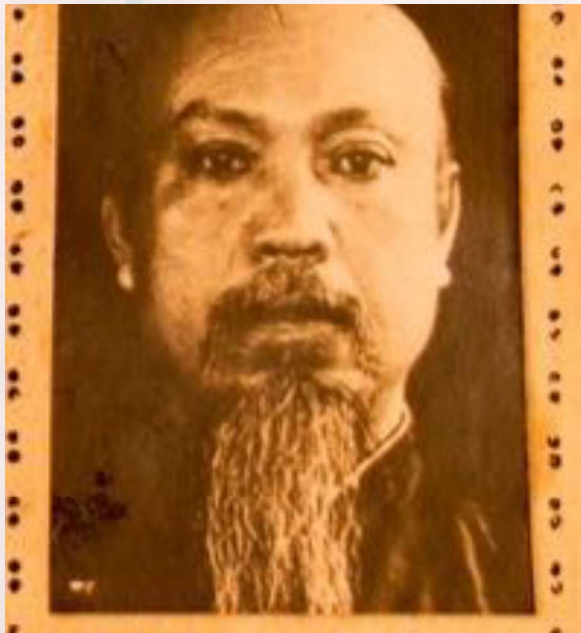


『慶祝表文』（萬寶佛堂仏堂蔵本）に見る丁道寧の事蹟

●道寧先師表 五月十六日成道

.....先師**平恩**志士。嘉定高人。髫年慕道，
澄心空色相之天。弱冠修真。慧服脫塵根之
網。道闡**南越**。其及**中北**。捨身辨道。遠近
不辭。引衆調賢。素稱剛勇。魔者千般。勤
勞萬狀。**仙醫濟世**。**却病扶生**。堂啓運寶。
座鎮永祐。任當**十葉**。普度殷勤。豈料身遇
非災，竟赴仙宮。

丁道寧 *Đinh Đạo Ninh*
(1888-1951) : 阮覺原の
弟子



●1942年10月、カントー省ロン・トゥエン (Long Tuyen) にある「南雅堂」の仏堂に明師道教団の多くの信者が通っていたが、その中に日本人を支持する積極的な宣伝活動を行う者がおり、その後クオンデ (Cuong De) の政党に加入した者もいた。彼らはとりわけ信徒たちに対して、「もう少しの辛抱だ。まもなく『明師』という宗教教団が日本の支援を得てベトナムの復興を実現するだろう」と呼びかけていた。

[ANOM/GGI/65545]

《雜表彙編》西歷一千九百五十年，嘉定慶南佛堂

●今據

中華黃帝紀元四千六百四十九年歲次ムムム

月ム日ム時分前後現在

越南國ム省ム府ム縣ム村ム本方土地祠下居住

〇〇

佛堂之中今有男兒〇〇〇 恭同合堂善信眾

等領帶。眾生〇〇〇

跪在

瑤池金母無極天尊，鴻鈞老爺，內朝諸位古佛天尊，玉皇赦罪大天尊，靈山三世佛，崑崙四天尊，先天五老上帝，大成至聖先師孔子，九天斗姥元君，幽冥教主地藏

- 雲城七聖上尊，歷代諸祖師，天外天內諸佛諸佛諸仙眾聖神蓮臺之下

為叩乞

洪恩給發六字真言懇諸護佑事言念ム眾生○○○

等自生東土賦性沈迷以至六萬餘年輪迴

不息，幸遇普度一貫得聞，受佛深恩無由報答，復際兵劫，橫起雜亂遍臨，誠恐九二皇胎難逃浩劫，尤慮原種不免凶災，上蒙斗姥慈憐恩施好生之德將賜六字真言，救度九六原來遠離劫苦，免招兇厄，

小結

- 1.なぜベトナムに三教合一運動（青蓮教）が浸透したか？
 - ・ 東初祖派の果たした役割：華夷一体，同胞意識（他セクトでは強調されず）
 - ・ “原人 *Nguyên Nhân*” 観念：無生老母による全人類96億の3次にわたる救済＝靈性の回復をモチーフとする無生老母信仰。社会的民族的次元では、植民地状況からの脱却と独立もそうした救済事業の一環と見なされたのではないかと。
- 2. 現地化のジレンマ：修行による位階の上昇、“原人”地位回復の限界：位階から疎外されるベトナム出身者⇨カオダイ教など新たな宗教運動。

位階	性別	授与数
十地	男	10
頂航	男	54
保恩	男女	54
引恩	男女	420
証恩	男女	480
天恩	男女	1,000
護恩	男女	無制限

←普度門派
(東初祖
派) の位階
システム

〔出典〕 Topley, M. Great Way of Former Heaven: A Group of Chinese Secret Religious Sects, *Bulletin of the School of Oriental and African Studies, Univ. of London*, Vol.26, No.2, 1963

カオダイ教徒による 東初祖著作の翻訳

- 東初祖師『醒世悟真』1928年 (ロンアン永源寺レー・スオン・ティンによる出版)



エピローグ：仏印処理後の南雅堂

コーチシナ総督

1943年7月10日付勅令第4642号により、カントーのロントゥエン村にある「南雅堂」寺院が閉鎖されたこと、グエン・ホアイ・チャイン氏およびファン・タイン・トゥー氏による同寺院の再開許可申請、カントー省長官および地元警察当局長の意見を考慮のうえ、以下に勅令する：

第1条 — 上記に掲げた1943年7月10日付の勅令第4642号は、ここに撤回される。

1945年8月4日 サイゴンにて

コーチシナ総督代理

署名：サトウ

(TTLTQG2) 所蔵資料より

文献

- 武内房司編 『中国近代の民衆宗教と東南アジア』 研文出版、2021年
- Sơn Nam. 1971. *Miền Nam Đầu Thế Kỷ XX: Thiên Địa Hội và Quốc Minh Tân*. Saigon: Phù Sa.
- Topley, M. 1963. Great Way of Former Heaven: A Group of Chinese Secret Religious Sects, *Bulletin of the School of Oriental and African Studies, Univ. of London*, Vol.26, No.2